



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			10月24日	10月25日	10月28日	10月29日	10月30日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0420	4.0050	3.9920	4.0000	3.9910	-0.0090
	BRL/JPY	Spot	26.870	27.120	27.30	27.23	27.27	+0.04
	EUR/USD	Spot	1.1107	1.1080	1.1099	1.1114	1.1150	+0.0036
	USD/JPY	Spot	108.59	108.67	108.96	108.89	108.79	-0.10
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	4.488 4.448	4.448 4.382	4.447 4.385	4.400 4.341	4.370 4.309	-0.030 -0.032
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.596 2.457	2.562 2.451	2.503 2.410	2.370 2.338	2.447 2.409	+0.077 +0.071
株式	Bovespa指数	106,986.10	107,363.80	108,187.10	107,556.30	108,407.60	+851.30	
CDS	CDS Brazil 5y	125.20	119.70	118.18	117.17	118.01	+0.85	
商品	CRB指数	177.710	178.369	178.282	178.375	178.312	-0.06	

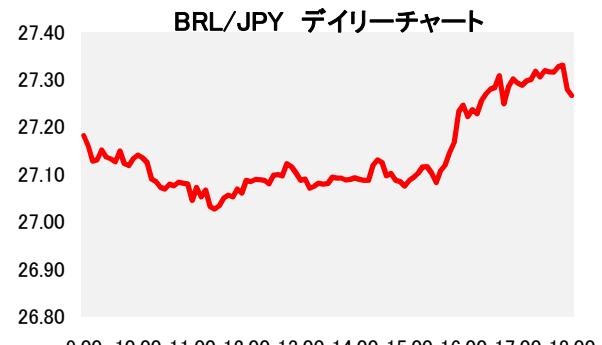
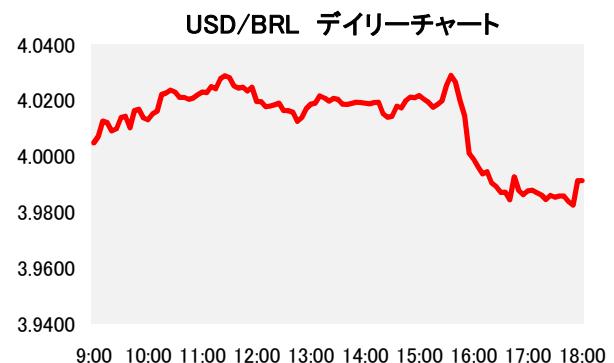
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレIGPM(前月比)	0.82%	0.68%	-0.01%
中央政府財政収支	-23.2b	-20.4b	-16.9b
SELICレート	5.00%	5.00%	5.50%
(米)ADP雇用統計	110k	125k	93k
(米)GDP(年率/前期比)	1.60%	1.90%	2.00%
(米)FOMC政策金利(上限)	1.75%	1.75%	2.00%
(米)FOMC政策金利(下限)	1.50%	1.50%	1.75%
(米)超過準備預金金利	1.55%	1.55%	1.80%

3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは米FOMCの結果を受け往って来いの展開。4.0060で寄り付いた後、この日午後にFOMCの結果発表を控えるなか、午前中は方向感なく推移。午後、FOMCが市場予想通り第三次利下げを決定した一方、声明文を通じ利下げ打ち止めを示唆するドルが急伸。これに押されレアルは下落し、日中安値4.0310を付けた。しかし、声明文では同時に先行き不透明感を背景に今後の利下げ再開の可能性をも残していたため、市場では次第に中立的との見方が広がった。ドルが戻り売り優勢となるなか、レアルは反発し日中高値3.9820まで上昇、結局3.9910でクローズした。この日は11月にチリで予定されていたアジア太平洋経済協力会議の開催が断念され、米中通商協議に対する不透明感が再燃したことでもレアルの重石となった。
- この日午前に発表された米国経済指標は強弱まちまち。10月ADP雇用統計(予想:110千人⇒実績:125千人)では労働市場の軟化が示唆された一方、第3四半期GDP速報(予想:1.6%⇒実績:1.9%)は堅調な個人消費に支えられ市場予想を上回る結果だった。しかし午後にFOMCの結果発表を控えるなかでこれら指標の相場への影響は限定的だった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家の配布をすることはできません。